

緩和ケアがあたりまえの世の中になるように

～緩和ケアとは、病気に伴う心と体の痛みを和らげること～

砂川市

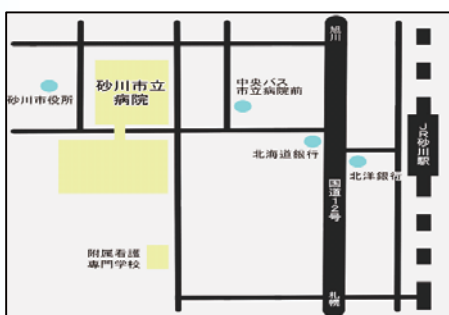
砂川市立病院

空知唯一の地域がん診療連携拠点病院の指定を受け、“がん”になっても安心して暮らせる地域を目指し、良質な医療を提供しています。



※緩和ケア病室

- “がん相談支援センター”では、専従相談員（社会福祉士・事務）・緩和ケア認定看護師・臨床心理士等が、『がん』について幅広い相談に対応しております。市民講座の開催（年2回）やがん患者サロン「カルミア」（毎月第2水曜日）・患者会などのサポートもしております。
- “緩和ケアチーム”は専門的な研修を受けた多職種で構成され、『がん』と診断を受け、入院中に生じる身体の痛みや気持ちのつらさ・生活上の悩み等さまざまな問題について、安心して治療が行えるようお手伝いしております。
- “緩和ケア外来”では外来通院中または在宅療養中も、身体の痛みや食事が食べられない等のつらさ、不安や不眠、気分の落ち込みなどに対して専門の医師・看護師・薬剤師などが在宅療養を継続できるようにサポートしております。
- “緩和ケア病室”は4床室（2部屋）と個室（2部屋）があり、個室ではがん患者さんとご家族が心穏やかに、より多くの時間を共に過ごし、笑顔でいられますようにと、一般病棟よりも制限をゆるくしており『その人らしい生活を送れる環境』を整えることができます。



お問い合わせ

がん相談支援センター
0125-54-2131

HP

<http://www.med.sunagawa.hokkaido.jp/>

アクセス

JR【函館本線】 砂川駅 ※徒歩7分